

危険物取扱者 [乙種・性消(第5類危険物)・正誤(1)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第5類の危険物は常温で固体または液体である。【 】
- (2) 第5類の危険物には引火性を有するものはない。【 】
- (3) 第5類の危険物は換気のよい冷暗所に貯蔵する。【 】
- (4) 第5類の危険物は加熱、衝撃または摩擦を避けて取り扱う。【 】
- (5) ピクリン酸は銅製容器に貯蔵する。【 】
- (6) 有機過酸化物は水と反応するため、水との接触を避ける。【 】
- (7) 過酸化ベンゾイルは特有の臭気を有する。【 】
- (8) 過酸化ベンゾイルは無色油状の液体である。【 】
- (9) 過酢酸は110℃以上に加熱すると、爆発する。【 】
- (10) 硝酸エチルは水より軽い。【 】
- (11) ニトロセルロースをエタノールで湿性にしたものは、危険性が低い。【 】
- (12) トリニトロトルエンは金属と作用して爆発性の金属塩をつくる。【 】
- (13) アゾビスイソブチロニトリルはアセトン中で安定である。【 】
- (14) ジアゾジニトロフェノールの燃焼現象は爆ごうを起こしやすい。【 】
- (15) 硝酸グアニジンは橙色の結晶である。【 】

危険物取扱者 [乙種・性消(第5類危険物)・正誤(1)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第5類の危険物は常温で固体または液体である。 【○】
常温で固体または液体である。
- (2) 第5類の危険物には引火性を有するものはない。 【×】
引火性を有するものがある。
- (3) 第5類の危険物は換気のよい冷暗所に貯蔵する。 【○】
換気のよい冷暗所に貯蔵する。
- (4) 第5類の危険物は加熱、衝撃または摩擦を避けて取り扱う。 【○】
加熱、衝撃または摩擦を避けて取り扱う。
- (5) ピクリン酸は銅製容器に貯蔵する。 【×】
ピクリン酸は金属と反応する。
- (6) 有機過酸化物は水と反応するため、水との接触を避ける。 【×】
水と反応しない。
- (7) 過酸化ベンゾイルは特有の臭気を有する。 【×】
無臭である。
- (8) 過酸化ベンゾイルは無色油状の液体である。 【×】
白色、無色の結晶または粉末である。
- (9) 過酢酸は110℃以上に加熱すると、爆発する。 【○】
110℃以上に加熱すると爆発する。
- (10) 硝酸エチルは水より軽い。 【×】
比重は1.1で、水より重い。
- (11) ニトロセルロースをエタノールで湿性にしたものは、危険性が低い。 【○】
アルコールで湿らせたものは、危険性が低い。
- (12) トリニトロトルエンは金属と作用して爆発性の金属塩をつくる。 【×】
金属と反応しない。
- (13) アゾビスイソブチロニトリルはアセトン中で安定である。 【×】
アセトンと激しく反応する。
- (14) ジアゾジニトロフェノールの燃焼現象は爆ごうを起こしやすい。 【○】
爆ごうを起こしやすい。
- (15) 硝酸グアニジン は橙色の結晶である。 【×】
無色の結晶または白色の顆粒である。